

平成 20 年 4 月 28 日

会社名 三菱製紙株式会社  
代表者 取締役社長 佐藤 健  
(コード番号 3864 東証・大証 第一部)  
問合せ先 社長室 関連会社統括部長 半田 常彰  
TEL 03-3213-3757

## 株式交換による浪速通運株式会社の完全子会社化に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 4 月 28 日開催の取締役会において、平成 20 年 5 月 30 日を期して、株式交換により、当社の連結子会社である浪速通運株式会社（以下、「浪速通運」）を完全子会社とすることを決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

本株式交換は、特別支配会社を完全子会社化する略式株式交換であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しています。

### 記

#### 1. 株式交換の目的

昨今の紙・パルプ業界を取り巻く環境や、写真感光材料市場の動向を勘案した結果、当社の物流体制の再構築とグループの連結経営強化を図る上で、浪速通運を完全子会社化し、意思決定の迅速化と機動性を高めることが重要であると判断いたしました。

#### 2. 株式交換の要旨

##### (1) 株式交換の日程

株式交換契約承認取締役会	平成 20 年 4 月 28 日（月）
株式交換契約締結	平成 20 年 4 月 28 日（月）
株式交換効力発生日	平成 20 年 5 月 30 日（金）

\*この株式交換は、会社法第 796 条第 3 項並びに第 784 条 1 項に基づき、会社法第 795 条第 1 項並びに第 783 条 1 項に定める株主総会の承認を得ずに行います。

##### (2) 株式交換の方法

当社が浪速通運の株式交換完全親会社となり、浪速通運が株式交換完全子会社となるため、平成 20 年 5 月 30 日（予定）をもって浪速通運の株主（当社を除く）の保有する浪速通運株式が当社に移転するとともに、浪速通運の株主（当社を除く）は金銭の交付を受ける株式交換を行います。

##### (3) 株式交換完全子会社となる会社の株式 1 株に割り当てられる金銭の額

当社を除く株主が保有する浪速通運株式 1 株に対して、金 9,700 円を交付します。

##### (4) 金銭の額の算定根拠

###### ①算定の基礎および経緯

本株式交換の対価算定の公正性を期すために、当社は第三者算定機関である四谷公認会計士

共同事務所（東京都千代田区）に浪速通運の株式評価を依頼しました。

四谷公認会計士共同事務所は、DCF法（ディスカунテッド・キャッシュフロー法）と類似会社比較法との折衷法により浪速通運の株式価値の算定を行いました。

当社と浪速通運は、この評価結果や直近の浪速通運株式の取引事例を総合的に勘案し、株式交換において交付される金銭の額を、1株あたり9,700円とすることで合意いたしました。

②算定機関との関係

算定機関である四谷公認会計士共同事務所は、当社および浪速通運の関係当事者に該当いたしません。

(5) 浪速通運株式会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取り扱い

該当事項はございません。

3. 株式交換の当事会社の概要

	完全親会社	完全子会社
(1)商号	三菱製紙株式会社	浪速通運株式会社
(2)事業内容	1. 紙類、パルプ類及びその副産物の製造、加工並びに販売 2. 写真感光材料及び関連機器の製造並びに販売 3. 林業並びに緑化、造園業	1. 通運事業 2. 一般貨物自動車運送事業 3. 倉庫業 4. 産業廃棄物収集運搬事業 5. 紙の断裁加工及び販売の事業
(3)設立年月日	1898年(明治31年)4月1日	1953年(昭和28年)2月16日
(4)本店所在地	東京都千代田区丸の内3丁目4番2号	大阪市福島区大開4丁目3番45号
(5)代表者	代表取締役社長 佐藤 健	代表取締役社長 犬東 孝
(6)資本金	31,864百万円	90百万円
(7)発行済株式数	334,584,332株	180,000株
(8)純資産	連結 80,620百万円	単体 2,659百万円
(9)総資産	連結 325,238百万円	単体 5,556百万円
(10)決算期	3月31日	3月31日
(11)大株主の持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 7.0% 明治安田生命保険相互会社 4.1% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 3.4% 株式会社三菱東京UFJ銀行 3.3%	三菱製紙株式会社 92.6%

(注) 1. (6)、(7)、(8)、(9)は平成19年9月30日現在

2. 浪速通運株式会社には、連結対象となる子会社はありません。

4. 株式交換後の状況

(1) 商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金、決算期

上記3. 当事会社の概要（完全親会社）からの変更事項はございません。

(2) 今後の見通し

浪速通運株式会社は、当社の連結子会社であり、当社の平成21年3月期業績への影響は、連結、単体決算ともに軽微です。

以上